

会 議 要 旨

( 1 / 6 )

会議の名称	第 2 3 回川越市開発審査会
開催日時	平成 3 1 年 2 月 1 4 日 ( 木 ) 午前 9 時 3 0 分開会 ・ 午前 1 0 時 1 0 分 閉会
開催場所	市立美術館本館 2 階アートホール
会長氏名	小寺智子委員 ( 議長 )
出席委員氏名	小寺智子委員、石川秀夫委員、小谷野和博委員 野澤千絵委員、宇津木二郎委員 ( 5 名 )
欠席委員氏名	なし
会議の公開	公開 ( 議題の説明、質疑 ) 非公開 ( 審議、裁決 )
傍聴人	なし
諮問者氏名	開発指導課 課長 刀根則明 副主幹 堀口明 主査 須賀豊
事務局職員職氏名	開発指導課 副課長 中屋貴則 主査 森井孝信
関係課職員	別紙のとおり ( 5 名 )
会議次第	1 . 開会 2 . 議題 ( 1 ) 議案第 3 1 号 学校法人が事務所 ( 研究棟 ) を増築する目的で行う開発行為 ( 敷地拡張 ) について ( 2 ) 議案第 3 2 号 学校法人が部室棟を建築する目的で行う開発行為について 3 . 閉会
配布資料	諮問書 ( 写 )、諮問調書 位置図等図書 他

議 事 の 経 過

定刻どおり開会。  
次第に従って進行。  
議題（１）から議事に入る。  
事務局及び諮問者より説明。

（議 長）

諮問の理由として増築とあるが既存の研究棟の用途はそのままなのか。

（諮問者）

用途は、そのままである。

（議 長）

増築部分も研究棟として使用されるのか。

（諮問者）

そのとおりである。

（議 長）

ところが理由のところ増築する理由としては新たに導入している医療機械が大型化しているとあるが、この理由と増築とどのようにリンクしているのか伺いたい。

（諮問者）

改修計画をすすめていくなかで本館内で使用する医療機械の大型化により病床数を確保するには本館内の研究スペースが本件の増築部分に押し出されるということである。

（議 長）

大型の機械を導入する場所は第１研究棟のことを言っているのか、それとも既存の第２研究棟のことを言っているのか聞きたい。

（諮問者）

既存の本館の研究スペースのことである。

（議 長）

当直センターとかその辺のことか。

議 事 の 経 過

( 諮 問 者 )

案内図で言うと申請地右下の埼玉医科大学総合医療センター内のことである。

( 議 長 )

わかりました。

**【 質 疑 】**

議題 ( 1 ) 議案第 3 1 号についての主な質疑の内容は以下のとおり。

( 委 員 )

諮問内容について問題はないと思う。

地目は、宅地であるが以前はどのような状況であったのか。

( 諮 問 者 )

元々、専用住宅が建っており今は更地になっている。そこを病院が借地し建築するというこである。

( 委 員 )

排水先は、古川排水路ということだが、一昨年 of 台風時等の水害の関係は影響でないのか。

( 委 員 )

一昨年 of 寺尾のような水害が地域的にここは大丈夫なのか、水が溜まる場所なのかどうかを聞きたい。

( 諮 問 者 )

鴨田地区は、田んぼも多いが病院周辺の地域で水害について把握していない。

( 委 員 )

盛土もないしこの申請地は水害に関して影響ないということで理解した。

議 事 の 経 過

議題（２）議案第３２号についての主な質疑の内容は以下のとおり。

（議 長）

本日、農業委員会、河川課、建設管理課、建築指導課がいるがこの議案３２号の件でいるのか伺いたい。

（諮問者）

議案３１号と議案３２号の両方兼ねる部分もあるが、道路と水路の払下げがあるので呼んでいる。

（議 長）

現地周辺にあるのは、河川と水路のどちらなのか。

（河川課）

普通河川である。

（委 員）

確認であるが、今回は開発に伴い１１－３の道路を払下げということだが、公団上開発区域の南側にも川越市の雑種地１１－３５という道路のようなものがあるが、公団上で道路が途切れてしまう弊害はないのか。

（諮問者）

平成３０年１２月１３日建設部により１１－３３、１１－３５両方とも払下げの決定がでており、南側１１－３５は、グランド利用目的による払下げ、本件対象地１１－３３は部室敷地としての払下げで目的は違うが道路敷地全て払下げするものである。

以上で質疑を終えた。

引き続き、審議と採決に入る。

議 事 の 経 過

**【審 議】**

議題（１）議案第３１号についての主な審議の内容は以下のとおり。

（委 員）

水害自体が大丈夫とは言いきってなかったのではないかと思う。

（議 長）

もう一度正確に願います。

（委 員）

水害が今後起こるかどうかは誰にもわからないことなので、今回申請地は現況地盤と変わらないことから大丈夫と理解した。

（河川課）

今年度ハザードマップを作成したところであり、浸水が想定される地域であるがあくまでも想定であり、一昨年台風では床上床下浸水の被害はなかった。

またこの古川排水路は、荒川右岸土地改良区が維持管理しており堰の管理及び調整を行っており管理されている。

（諮問者）

浸水の想定はされているが水害の履歴はないことを把握している。

（議 長）

各委員に意見を聴取。

（委 員）

増築ということもあり元々宅地で農地法のからみもなく許可してよいと考える。

（委 員）

市街化区域ではできないと思うので可と考える。

**【採 決】**

（議 長）

それでは、全会一致で承認として良いか。

（委員全員）

はい。

議 事 の 経 過

議題（２）議案第３２号についての主な審議の内容は以下のとおり。

（議 長）

各委員に意見を聴取。

（委 員）

３４条１４号の基準を満たしている。可としてよい。

（委 員）

農業委員会においても本件の農地転用について問題ないと判断している。

**【採 決】**

（議 長）

それでは、全会一致で承認として良いか。

（委員全員）

はい。

以上で審議、採決をすべて終了。

事務局から事務連絡後、閉会。

会長署名

**【※原本には署名あり】**

会長が指名した出席委員の署名

**【※原本には署名あり】**

会議要旨別紙：関係課職員

都市計画部	建築指導課	副主幹	町田	大樹
建設部	建設管理課	主査	野口	利春
	〃	主事	志田	惇
建設部	河川課	主査	増田	貴
農業委員会事務局		副主幹	廣川	慎司